

あまりにも乱暴なやり方では無いか！

給与明細等の電子化反対！！

1月中頃突然、「給与明細にかかる手続きについて」と題し全社員に対し通達がありました。

「平成31年度より、諸給与振込通知書（給与賞与）、源泉徴収票（以下「給与明細等」）について、紙面による箇所での配付等を廃止し、各自が所持する端末（PC、スマートフォン又は携帯電話等）にて閲覧できる電子サービスを導入します。各自必要な登録手続きをお知らせしますので各自対応をお願いします。」事務統括センターよりと通達がありました。

事前に何の説明もない会社に社員から不満の声

スマートフォン、PCにデータ送信時セキュリティーの問題など心配ごとは山ほどあります。中には送られたデータをプリントアウト出来ない社員もいます。この不安に会社は一切答えていません。

自己保身から社員気持ちを逆なでする一部現場助役

多くの不安に社員は登録について躊躇しています。そういった中、ある現場では、郵送を希望する社員に対し、こんな理由ではダメだと高圧的に言われた社員もいます。そこには、社員の気持ちなど一切考えず、ただただ、会社のご用聞きとしてしか機能していません。

事務統括センターの書面によると「電子サービスを利用出来ない場合」と明記してあり、申告書の提出以外何の制約も書かれていません。

賃金は働く者にとって最も重要なことです。基本的には賃金は手渡しなのです。今回の給与明細電子化の対応は、社員をないがしろにしている表れなのです。

社員の気持ちより効率化を優先させるJR東海会社 私たちは、給与電子化に反対します！